

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

(40) 農業メイン強化先への訪問活動の実施

JAながさき西海 (長崎県)

新規	継続
	○
	(平成 28 年 4 月)

1 動機(経緯)	農業者の高齢化や農業担い手不足の問題が全国的に叫ばれ、地域農業の衰退とJA離れによる組織力の低下が深刻化する中、JAが地域のメインバンクとしてその機能を最大限發揮するため、以下の施作を実施しました。
2 概要	農業生産規模及びJAとの取引状況、農業後継者の有無等を勘案し、支店・出張所単位で農業メイン強化先を選定し、営農経済部門・金融部門が連携した訪問活動を定期的に行いました。
3 成果(効果)	訪問活動を通して、農業者及び担い手の情報収集とJAからの情報提供により、資金ニーズを早期発見したことで、円滑な農業融資実行に繋がりました。
4 今後の予定	農業者及び担い手との友好的関係深耕の為、訪問担当者を対象とした研修及び資格取得を進め、幅広い資金ニーズに対応できる体制を目指します。また、営農経済部門との連携を強化し、各手続の円滑化と顧客の満足度向上に努めます。